

特集

第46回

# 目黒区民まつり 10月9日(日) 10:00~15:30

区民まつりは、例年秋に開催する区を代表する祭りの1つ。新型コロナウイルス感染症の影響で2年間、中止を余儀なくされましたが、今年度は3年ぶりに開催する予定です。できる限りの感染症対策を講じ、コロナ禍における新しい区民まつりの開催に向け準備を進めています。  
なお、焼きさんまの提供と新作落語のお披露目、開会式の観覧は、事前申し込みで当選されたかたのみとなります(申込期間は終了)。



▲区HP ▲ツイッター

目黒区民まつり実行委員会事務局(文化・交流課交流推進係内、☎5722-9278、📠5722-9378)



▲新しくなった法被は、目黒区民まつり初披露です

## 目黒区民まつり 会場MAP

権之助坂商店街で商売をしていたとき、先輩から「遊びにおいで」と祭りに誘われ、行ってみたら場内整理を手伝うことになりました。それから区民まつりと関わって20年。祭りをきっかけに、いろいろな人と出会え、友達が増えました。いい人生勉強になっています。今回は3年ぶりの開催となり、多くの区民が心待ちにしていることでしょう。東京医療保健大学と連携して、専門家のアドバイスを取り入れながら、3密回避、マスク着用、消毒など感染症対策を徹底して実施します。

目玉の焼きさんまは、今回は事前申込制となっており、当選されたかたのみ、さんまをお召し上がりいただけます。しかし、区民まつりはさんまだけではなく、子どもや親子で楽しめるイベントが盛りだくさんです。おまつり広場や子ども広場の催し物や、各地の名産品が並ぶふるさと物産展も、ぜひお楽しみください。



目黒区民まつり実行委員会 委員長 藤森さん

### さんま以外にも魅力がたくさん



- 注意**
- 一部会場では、混雑時に入場規制する場合があります。
  - 会場内は飲酒禁止です。
  - 食事は指定の食事処を利用し、食べ歩きはご注意ください。
  - マスクの着用、手指消毒などの感染症対策にご協力ください。

## A 炭火焼きがたまらない! 目黒のさんま祭

目黒1-25-8

目黒区民まつりのメインイベントの1つが「目黒のさんま祭」。友好都市の宮城県気仙沼市から送られた新鮮なさんまを炭火焼きで提供しており(今年度は申込制)、多くの来場者でにぎわいます。秋の味覚さんまに、大分県産のカボスを添えて食べることができます。

### 注意

- 焼きさんまは感染症対策のため事前申込制で実施します。区報8月15日号で募集し、すでに申込期間は終了しています。当日は、当選されたかたのみへの提供となります。あらかじめご了承ください。



目黒のさんま祭の会場の様子

## B 模擬店やステージなどで盛り上がる! おまつり広場

目黒2-4-36

模擬店やステージなどで盛り上がる「おまつり広場」。今年は、20店を超えるさまざまなジャンルの模擬店に加え、キッチンカーの料理も楽しめます。またステージでは、ギター、ウクレレなどの楽器演奏やフラダンス、パレエ、大道芸なども行われます。

### 注意

- 会場内では大声での掛け声、歓声はお控えください。



フラダンス

模擬店

ウクレレ

特製の手ぬぐい販売

## 気仙沼の人たちの想いも込めて



目黒区民まつり実行委員会 さんま・物産展チームリーダー 山賀さん

区民まつりに関わるようになって、27年になります。祭を通して、普通に暮らしていたら知り合えなかった人たちと友達になれたことが財産です。中でも一番大きかったのは、気仙沼の人たちとの関わり。気仙沼の夏祭りに行き、花火を見て、おいしいものを食べたことはいい思い出です。

去年から始まった落語コンテストは、実は気仙沼の実行委員会からの提案でした。去年も区民まつりは中止となりましたが、落語コンテストが開催されたことは本当にうれしかったです。気仙沼の人たちも同様に喜んでくれて、「今年こそ絶対にさんまを持っていく」と意気込んでくださっています。その想いをしっかり受け止めて、祭りを復活させたいです。

以前の形に戻すまでもう少し時間がかかるかもしれませんが、より多くの区民の皆さんに楽しんでもらえる祭りにしたいと思っています。

## PRではなく交流が目的 区民との絆をさらに深めたい



目黒のさんま祭 気仙沼実行委員会会長 松井さん

気仙沼の焼きさんまを振る舞う目黒のさんま祭は、今年で27回目。4回目までは三田公園で開催していましたが、年々来場者が増え、開催が難しくなってきました。そんなとき、田道住区住民会議と区民まつり実行委員会の方から、目黒区民まつりの目玉として祭りを開催してはどうかとお話をいただき、5回目(平成12年)から目黒区民まつりの中で開催しています。

脂の乗った形の良い、いかにも気仙沼らしいさんまの提供を第一に考えているのですが、ここ数年は気仙沼港に水揚げされたさんまの確保に苦労しています。しかし、今年度は3年ぶりの開催となります。旬のさんまを直送し、炭火で焼いて味わっていただきながら、目黒区民の皆さんとの交流をさらに深めたいです。気仙沼からのスタッフは、さまざまな異業種の市民からなるボランティアです。浜の心意気を伝え、皆さんとより一層の絆で結ばれたいという気持ちで協力させていただいています。

## C 子どもが楽しめるイベントがいっぱい! 子ども広場

目黒1-15-28

子どもが楽しめるさまざまな企画を開催する「子ども広場」。毎年人気の段ボール巨大迷路をはじめ、ダンスや、スーパーボールすくいなどの縁日や着ぐるみと会えるブースがあります。



段ボール巨大迷路

ダンス

## D 各地の名産品や珍味が大集合! ふるさと物産展

目黒1-25-8

各地の名産品や珍味が集まる「ふるさと物産展」。友好都市の宮城県角田市や気仙沼市、石川県金沢市などから出店されます。また、目黒の農産物や和菓子店なども出店します。



金沢市のきんつば

角田市の梅干し

気仙沼市のさんまつくだ煮